



平成24年11月9日

各位

上場会社名 上村工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 上村寛也
 (コード番号 4966)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 片山恵嗣
 (TEL 06-6202-8518)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,480	3,000	3,040	2,050	220.79
今回修正予想(B)	18,391	1,910	1,965	1,561	171.51
増減額(B-A)	△3,089	△1,090	△1,075	△489	
増減率(%)	△14.4	△36.3	△35.4	△23.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	20,190	2,620	2,601	1,459	155.76

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,740	5,730	5,780	3,480	374.81
今回修正予想(B)	36,760	4,410	4,560	3,040	333.91
増減額(B-A)	△5,980	△1,320	△1,220	△440	
増減率(%)	△14.0	△23.0	△21.1	△12.6	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	40,263	4,792	4,900	2,259	243.35

修正の理由

表面処理用資材事業におきましては、主力のプリント基板用めっき薬品は、スマートフォンやタブレット端末が堅調に推移する一方、パソコン不振と新興国市場における競争激化から収益を圧迫する要因となりました。特にハードディスク用めっき薬品は、パソコン需要の低迷の影響から大きく売上を落としました。

表面処理用機械事業は、国内において景気の先行き不透明感が続く中、設備投資に慎重な姿勢が強まり、厳しい受注環境が継続しました。

これらにより、当第2四半期累計期間及び通期の連結業績は、売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益ともに前回発表を下回る見込みであります。

(注)本資料における業績予想につきましては、本資料発表日現在で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上